

看護研究に関するご協力をお願い

拝啓

ご多忙な時期に恐れ入ります。皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私は、和洋女子大学看護学部看護学科の藤井美穂子（ふじいみほこ）と申します。私は、これまで助産師として新生児・未熟児室や産科病棟で働き、主に双子の育児支援に関心をよせて研究を行ってきました。また、一昨年より和洋女子大学にて市川市との包括協定連携事業として地域の子育て支援者と協働で多胎ファミリークラスを開催しております。そのクラスの参加者の方から、入院中の助産師のケアに対する課題を耳にします。

そこで、双子を出産された女性が助産師に期待するケアについて下記のアンケート調査にご協力をお願いいたします。研究の概要は下記の通りです。ご多忙の中、大変恐縮ではございますが、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を心よりお願い申し上げます。

敬具

2021年12月20日

和洋女子大学 看護学部看護学科

藤井 美穂子

記

1. 研究の目的・意義

双子の育児については、近年少しずつ研究が行われ、育児支援のあり方が見直されておりますが、まだまだ双胎妊娠に対する支援は不足していると考えます。先行研究では、双胎妊娠した女性は妊娠から出産、育児に関する不安が強く双胎妊婦に対して特別な支援の必要性が言及されています。しかし、双胎妊婦に特化した助産ケアの具体的な手立ては明らかとなっていません。本研究によって、入院中から出産後までの助産ケアに対する課題が明確となり、双胎妊婦の支援の一助となると考えます。

2. 研究の期間と方法

1) アンケート調査

最後に添付させていただきました QR コードを読み取っていただきまして WEB アンケートのご回答をお願いいたします。ご回答の送信をもって研究に同意していただいたこととさせていただきます。ご記入いただく時間は、5分程度でございます。

3. 研究への参加・協力の自由意思、拒否権

この研究のご協力は、皆様の自由です。また、研究にご協力されなかった場合であっても多胎サークルの皆様には影響はございません。

4. プライバシーおよび個人情報の保護の方法

この研究にご協力いただける場合、研究参加者のプライバシーを守ることをお約束いたします。研究を通して得られたデータは、この研究以外には使用いたしません。全ての調査資料は研究がまとまった時

点で責任を持って破棄いたします。個人情報の守秘につきましては、固くお約束いたします。本アンケート調査は無記名でご回答いただきます。個人が特定されるような方法では、データを保管いたしません。研究結果を発表する際にも匿名性を守ります。この研究成果は、研究学会等で発表させていただく予定です。その際には、サークルや個人が特定されることのないようプライバシーの保護には細心の配慮をいたします。

5. 研究に参加・協力することにより期待される利益

本研究にご協力いただくことで、双子の妊娠や子育てに対するご自身のお考えを振り返り、医療者に対する希望を表出していただけます。本研究の謝礼はございませんが、皆様のご経験が、双胎家庭へのより良いケアへ活かされる機会となります。

6. 研究に参加・協力することにより起こりうる不快な状態

本調査は、個人的な知識や不安を呼び起こす心理的負担がかかるものではございません。妊娠、出産、育児のご経験から、今後に期待する支援を自由にご記載下さい。

7. 研究中・終了後の対応

研究についてお気づきの点やご質問などがございましたら、研究途中や研究終了時のいつでも下記までお問い合わせいただけます。

8. 研究結果の公表方法および還元方法

この研究結果は、研究成果を学会などで発表させていただきたいと思っております。

9. 本研究の倫理的適切性

この研究と手順につきましては、和洋女子大学人を対象とする研究倫理委員会の審査を受けております（審査番号 2122-1）。

お読みいただき、ありがとうございました。研究の主旨をご理解いただき、ご協力いただける場合は以下の QR コードを読み取り WEB アンケートへご回答くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

[研究者連絡先]

和洋女子大学 看護学部看護学科

住所 〒272-0827 千葉県市川市国府台 2-1-18

藤井美穂子 fujii@wayo.ac.jp

聖路加国際大学 看護学部

相澤恵子 kaizawa@slcn.ac.jp

